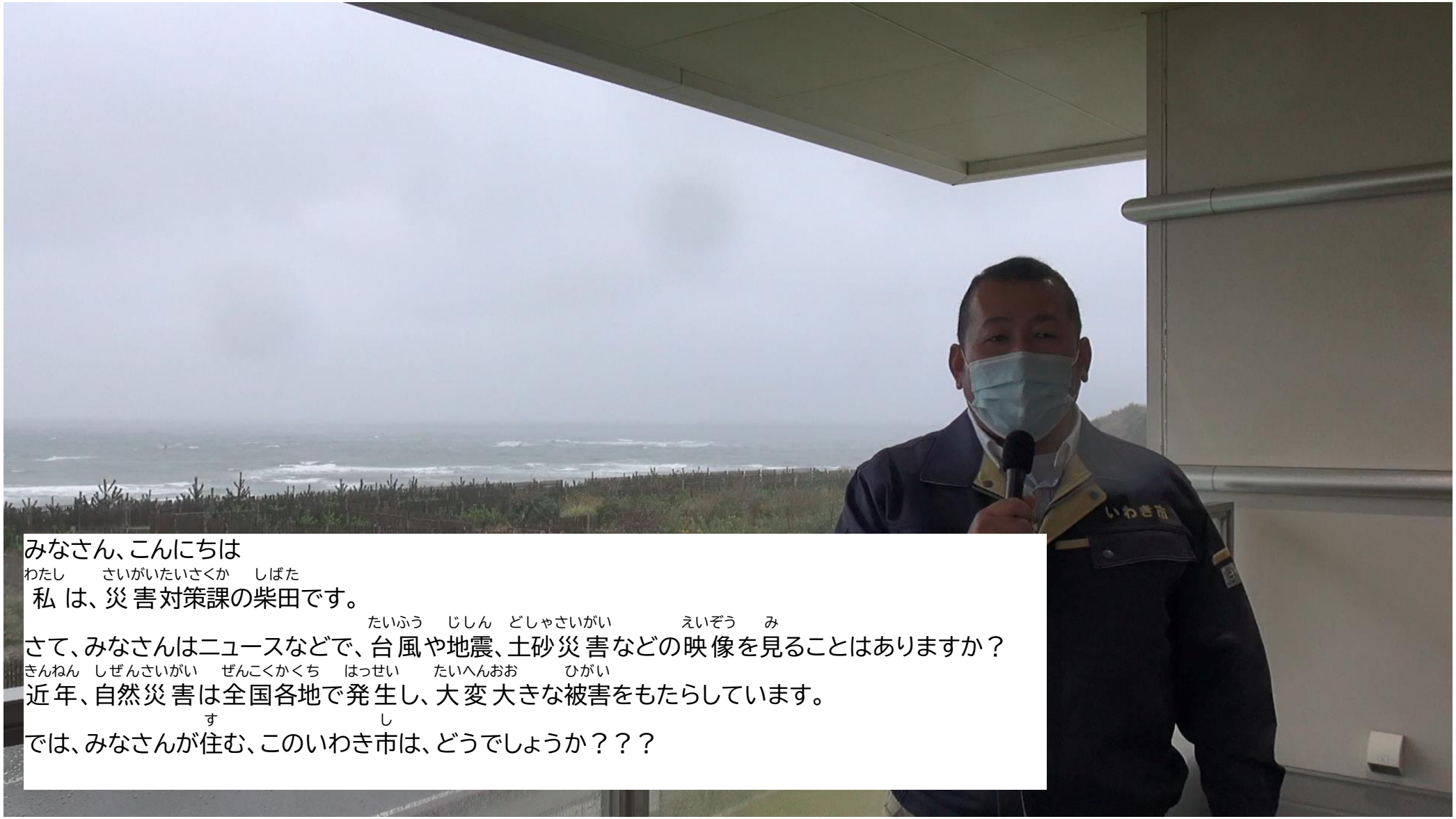
いわき市防災講座　第２３回

小学生の防災講座（全３回）

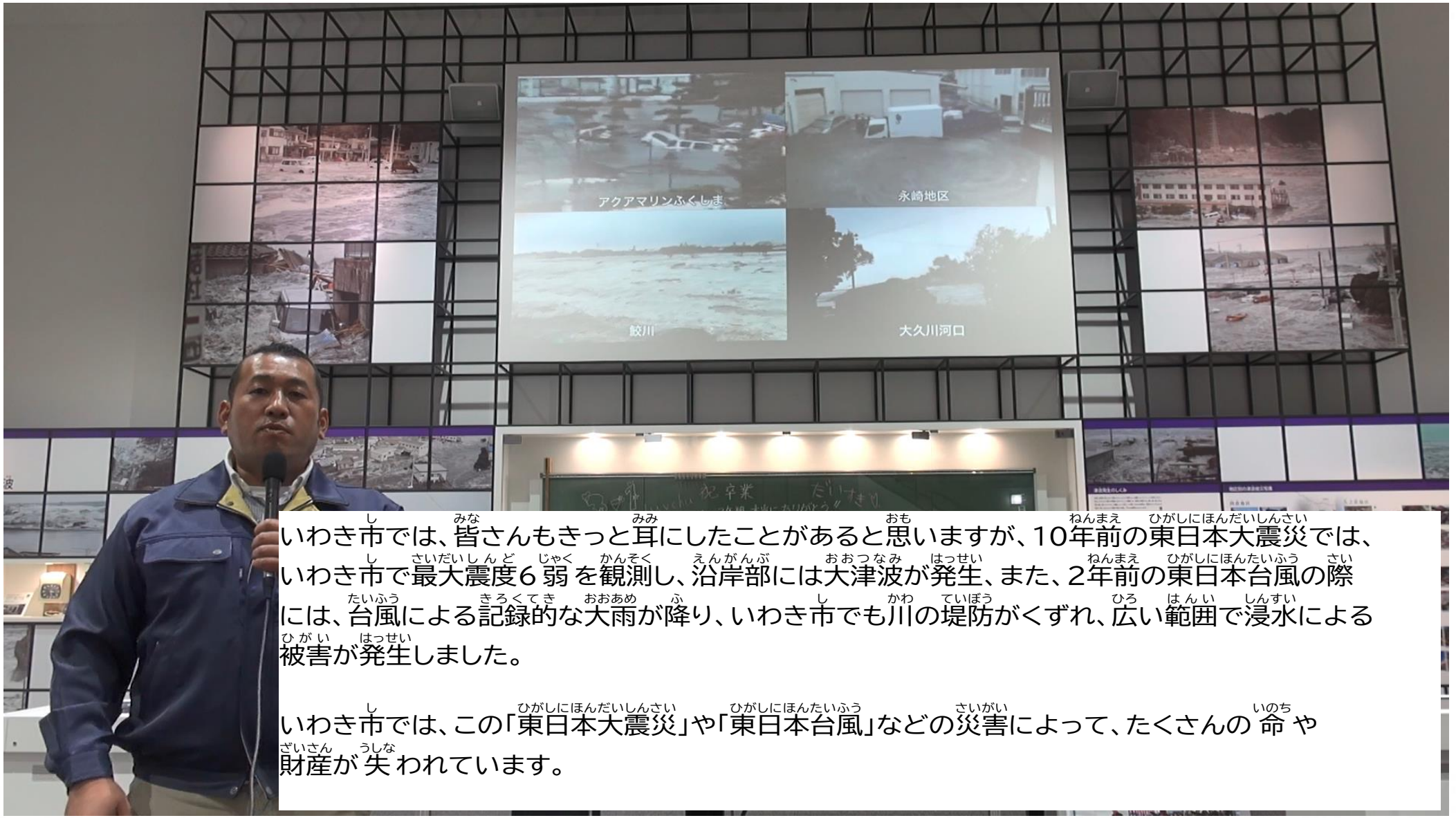
第１回「災害リスクを知る」

災害は思いがけず
やってくる

制作：いわき市危機管理部　災害対策課

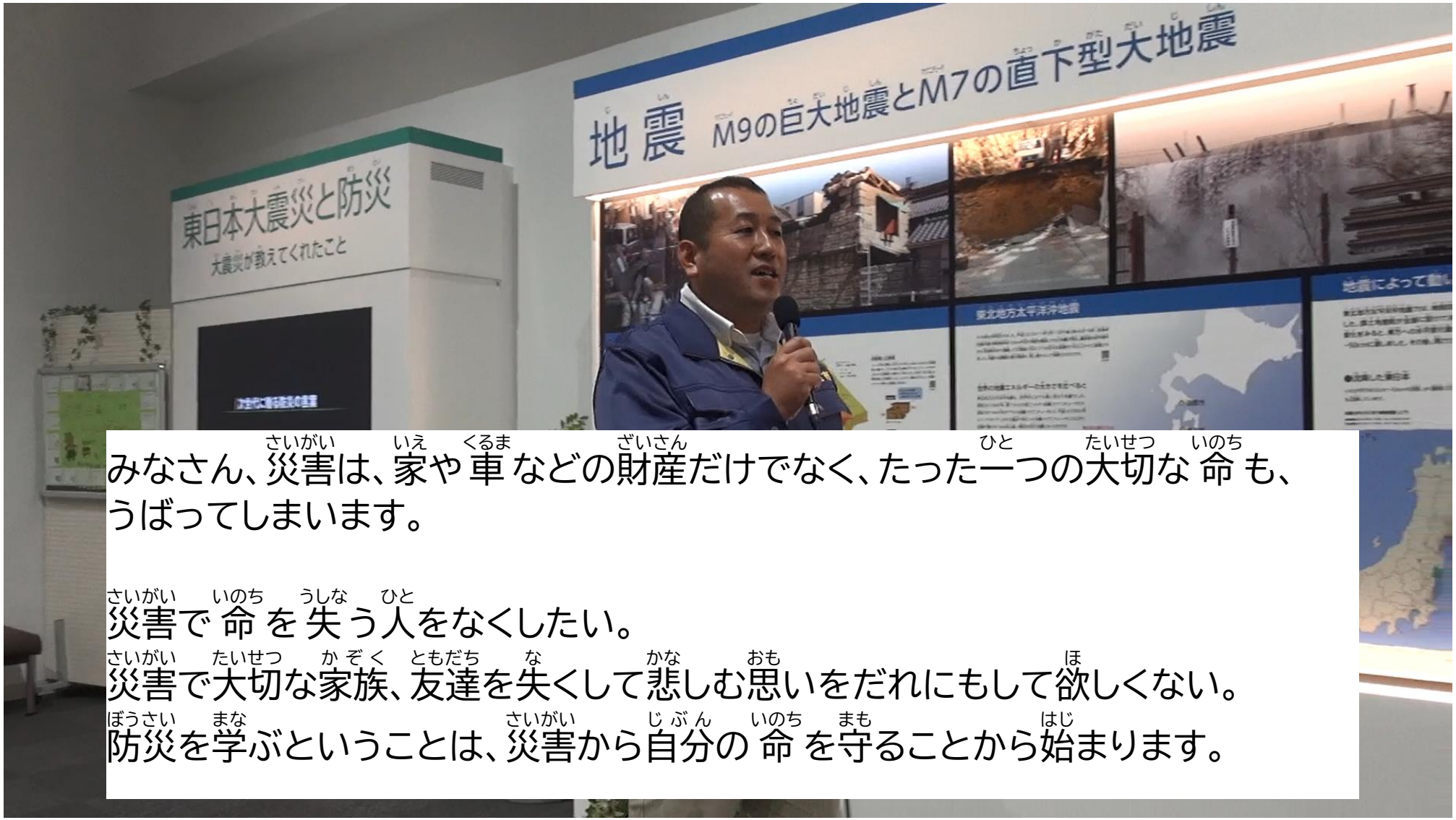


みなさん、こんにちは
わたし　さいがいたいさくか　しばた
私 は、災 害 対策課の柴田です。
たいふう　じしん　どしゃさいがい　えいぞう　み
さて、みなさんはニュースなどで、台 風や地震、土砂 災 害 などの映 像を見ることはありますか？
きんねん　しぜんさいがい　ぜんこくかくち　はっせい　たいへんおお　ひがい
近 年、自然災 害は全国各地で発 生し、大 変 大きな被害をもたらしています。
す　し
では、みなさんが住む、このいわき市は、どうでしょうか？？？



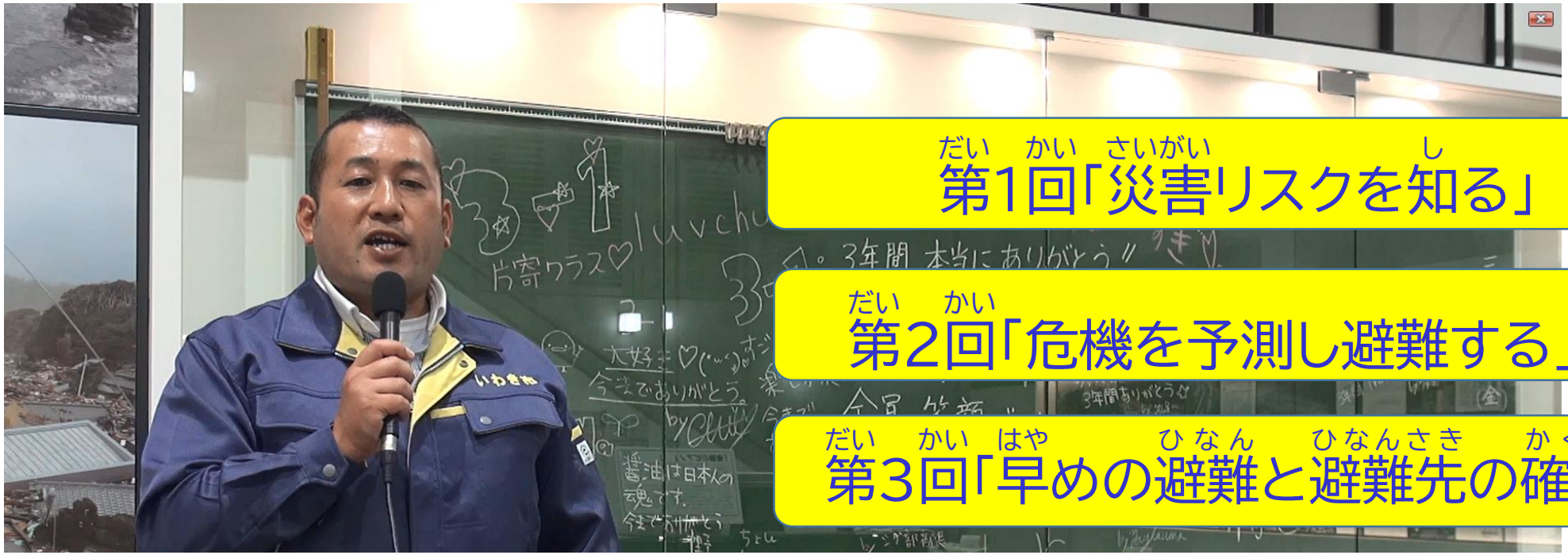
いわき市では、皆さんもきっと耳にしたことがあると思いますが、10年前の東日本大震災では、いわき市で最大震度６弱を観測し、沿岸部には大津波が発生、また、2年前の東日本台風の際には、台風による記録的な大雨が降り、いわき市でも川の堤防がくずれ、広い範囲で浸水による被害が発生しました。

いわき市では、この「東日本大震災」や「東日本台風」などの災害によって、たくさんの命や財産が失われています。



みなさん、災害は、家や車などの財産だけでなく、たった一つの大切な命も、うばってしまいます。

災害で命を失う人をなくしたい。
災害で大切な家族、友達を失くして悲しむ思いをだれにもして欲しくない。
防災を学ぶということは、災害から自分の命を守ることから始まります。



第1回「災害リスクを知る」

第2回「危機を予測し避難する」

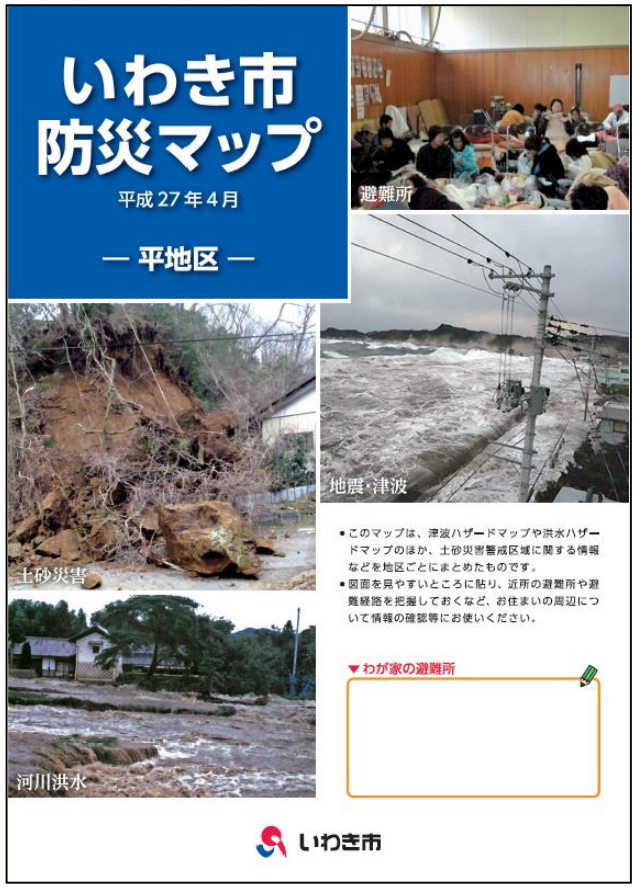
第3回「早めの避難と避難先の確保」

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。
そうした災害から、命を守るためにできること、そのために必要なことを、
これから、「災害リスクを知る」、「危険を予測し避難する」、「早めの避難と避難先の確保」の3つのテーマにそって、一緒に学んでいきましょう。

「防災マップ」?

第1回のテーマは、「災害リスクを知る」です。
みなさんの住むまちは、どのような災害リスク(危険箇所)がありますか？

まずは、防災マップなどを見ながら、自分の家や学校、通学路などの危険箇所を確認していきましょう。

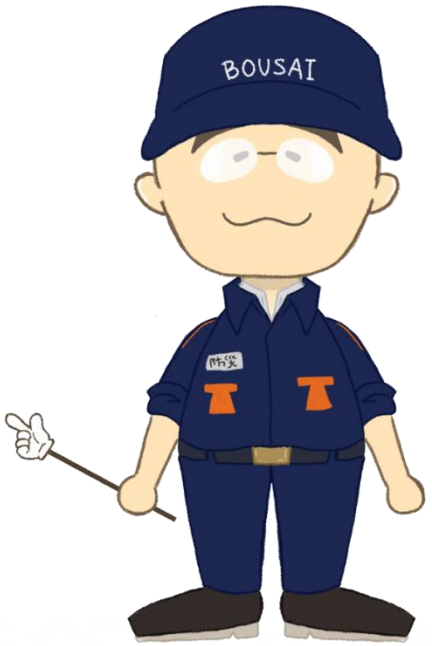


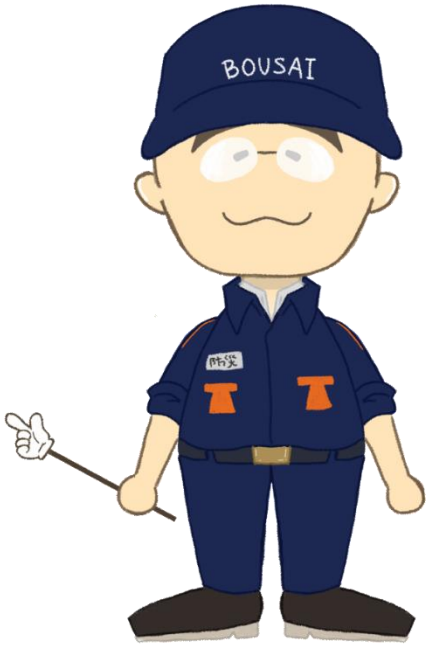
「防災マップ」とは、津波や洪水そして土砂災害の危険性が高い場所を色分けした地図です。
市役所では、「いわき市防災マップ」の作成や配布をしています。

「いわき市防災マップ」が自宅にない場合は、市役所やお近くの支所にもおいてあります。

また、いわき市のホームページからも見ることができます。

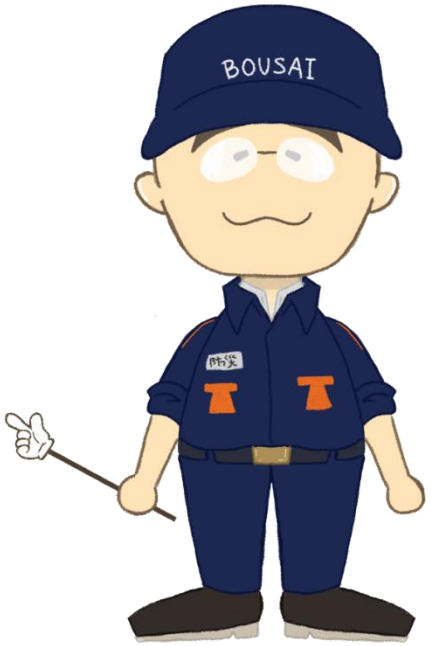
それでは、いわき市防災マップを開いてみましょう。



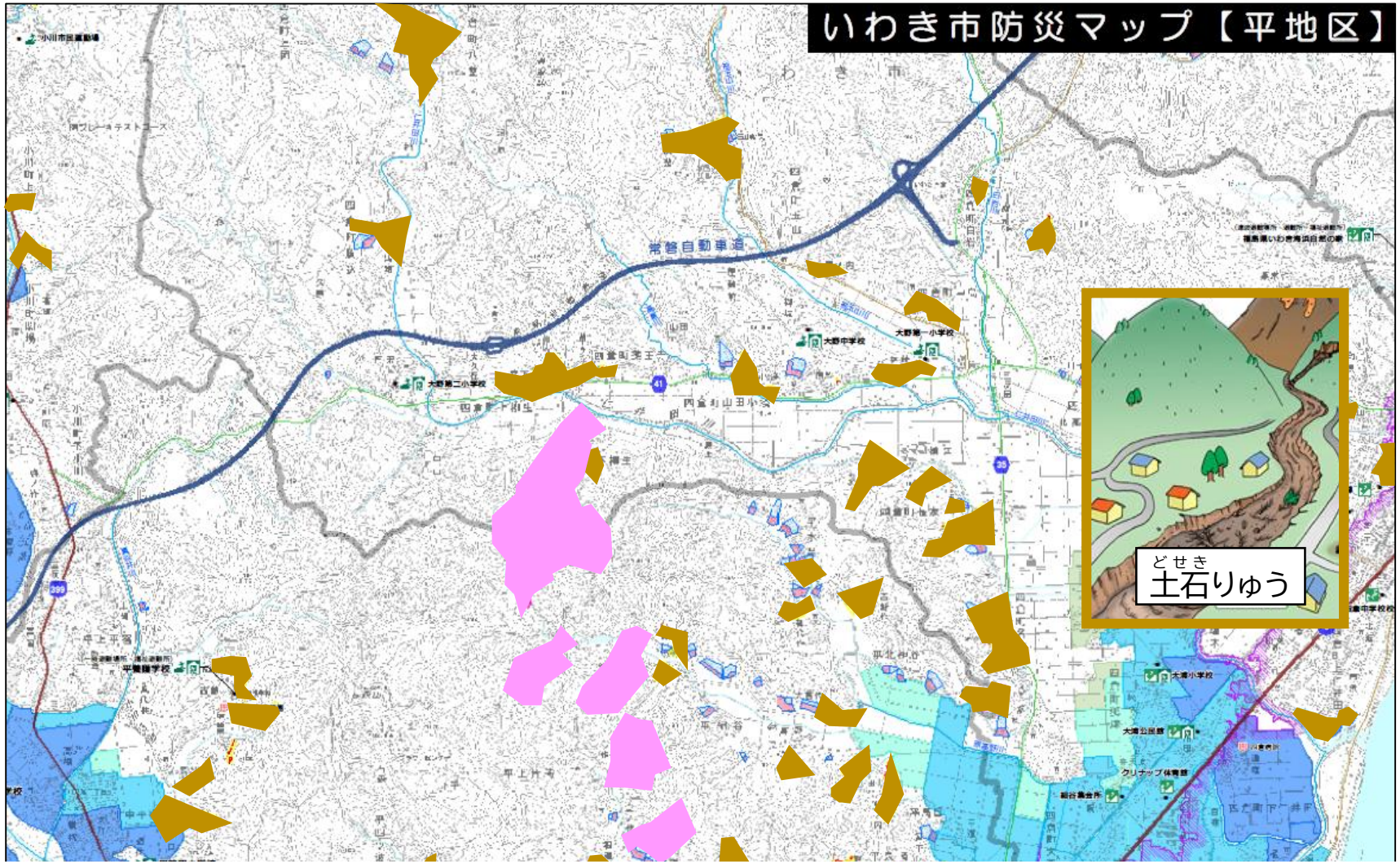


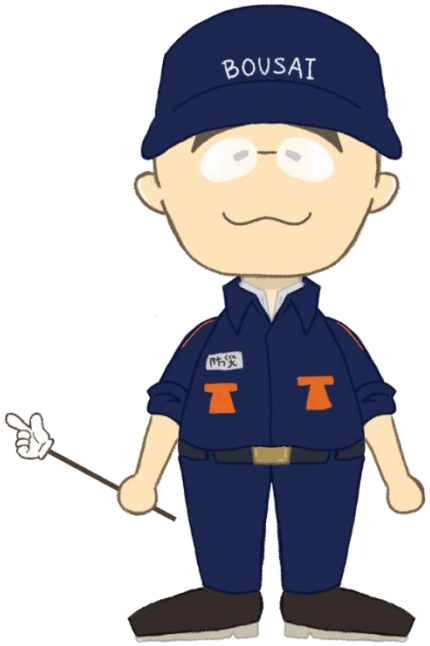
まずは、海の近くのむらさきのエリアは、地震のときに、津波がくる可能性がある場所です。

水色や青色のエリアは、大雨の時に川から水があふれて、水害にあう危険性がある場所です。



茶色と黄色エリアは、土砂災害が発生する可能性がある場所です。





また、ピンクの場所は、土石流という土砂災害が発生する可能性がある場所です

その他、地図には、避難場所や避難所の情報も入っています。

自分たちの住むまちの危険を知ること、これが防災の第一歩です！